

保険適応価格 2022年4月～

1, 一般不妊治療管理料 : 750円 (3カ月に1回)

人工授精費用 : 5460円 (当日は超音波など実施などあり約8000円前後)

保険適応(42歳まで) 採卵・胚移植の場合

2, 生殖補助医療費管理料 : 900円 (体外受精周期毎)

排卵誘発に係る薬剤費用(保険) 約 20000円前後

超音波、ホルモン検査費用(保険) 1回 約 4000円前後

(1周期2~3回を超えた場合は自費診療となり保険制度での治療は実施できません)

3, 採卵基本料: 9600円(採卵数0個の場合)

採卵ごとに下記を加算: 麻酔は別途加算

1個	7200円(合計16800円)
2~5個	10800円(合計20400円)
6~9個	16500円(合計26100円)
10個以上	21600円(合計31200円)

7, 胚凍結保存個数加算

1個	15000円
2~5個	21000円
6~9個	30600円
10個以上	39000円

4, 受精法

媒精 (IVF) 12600円(個数に関わらず)

顕微授精法 (ICSI)

1個	14400円
2~5個	20400円
6~9個	30000円
10個以上	38400円

* 両方実施の場合は顕微授精費用と媒精費用1/2

* TESE精子使用の場合は15000円加算

8, 胚移植

新鮮胚移植	22500円 (AHA/培養液込み28500円)
融解胚移植	36000円 (AHA/培養液込み42000円)

* 保険適応年齢: 移植回数制限があります

・ 39歳まで1子あたり6回まで

・ 40歳~42歳まで1子あたり3回まで

移植回数を超えた場合は自費診療となります
(採卵回数ではありません)

* 保険胚移植回数の申告をお願いします。

* 保険診療時は処方箋を出します。手持ち薬がある場合は事前に申し出ください。

5, 受精卵培養(受精翌日から培養した個数加算)

1個	13500円
2~5個	18000円
6~9個	25200円
10個以上	31500円

6, 胚盤胞加算

(採卵後3日目から胚盤胞培養した個数加算)

1個	4500円
2~5個	6000円
6~9個	7500円
10個以上	9000円

費用例 (個人差があります)

採卵5個 - IVF+ICSI3個 - 胚盤胞培養+胚盤胞凍結2個 胚移植実施	約 140000円
採卵10個 - IVF+ICSI(5個) - 胚盤胞培養+胚盤胞凍結8個 胚移植実施	約 180000円